

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	施工体制が適切である	施工体制がほぼ適切である	他の評価に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
	□	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の体制を整えており対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 元請業者が下請業者の管理体制を整えており施工結果を十分に確認している。 <input type="checkbox"/> 製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され、施工体系図も現場に掲げられ、実態と一致している。 <input type="checkbox"/> コリンズ(CORINS)の登録は工事監督員の確認を受けた上で、契約後等から10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 雇用者等の雇用形態に応じて、建設業退職金共済、中小企業退職金共済等の制度に加入し、適正に処理されている。 <input type="checkbox"/> 工事内容や規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。 □ 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 □ 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b 該当項目が 80%未満・・・・・・・・・・ c		$\square \div \square = \square \%$		
						① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 10px auto;"></div>	技術者が適切に配置されている  [評価対象項目]  <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <input type="checkbox"/> 現場代理人が工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が事前に行なわれ、工事監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事監督員への報告を適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、工事書類簡素化に取り組み、提出・提示を行っている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫の提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> その他理由：	技術者がほぼ適切に配置されている  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	他の評価に該当しない  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	技術者の配置がやや不備である  <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	技術者の配置が不備である  <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・b 該当項目が 80%未満・・・c	$\square \div \square = \square \%$		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	施工管理が適切である	施工管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
	□	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したもとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質を証明する資料及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及び建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型の建設機械や車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 契約約款第 18 条第 1 項に基づく設計図書の照査を行い、必要に応じて工事監督員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 立会確認・段階確認の手続きが適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 工種別施工計画書を適時に提出している。 <input type="checkbox"/> メーカーリスト、承諾函等を必要な時期に提出している。 <input type="checkbox"/> 適時に施工図を提出し、承諾後に施工している。 <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。 □ 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 □ 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・b 該当項目が 80%未満・・・c	□ ÷ □ = □ %		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</p> <p><input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 時間制限や施工日時の指定の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 夜間や休日の作業が少なく、工期内に完成した。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b</p> <p>該当項目が 80%未満・・・・・・・・・・ c</p>		<p>□ ÷ □ = □ %</p>		
					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	安全対策を適切に行った	安全対策をほぼ適切に行った	他の評価に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった
	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を1回／月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 創意工夫のある安全教育・訓練等を（半日／月）以上適切に実施し、記録が整備されている。交通事故防止取組計画に基づく取組みを実施し記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。交通事故防止取組計画に基づく取組みを実施し記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けていない、または指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 交通事故防止について他の模範となる活動を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、その記録が管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b</p> <p>該当項目が 80%未満・・・・・・・・・・ c</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> ÷ <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> %	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	IV. 対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の評価に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった
	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 関係官公庁や関係機関などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣住民（施設管理者を含む）との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 引渡し時に施設管理者に対し、保守管理について適切な説明を行なっている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・b</p> <p>該当項目が 80%未満・・・c</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (新築)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管理基準を設定して、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由 :</p>			<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・b</p> <p>該当項目が 60%以上 80%未満・・・c</p> <p>該当項目が 60%未満・・・d</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (改修)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管理基準を設定して、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由 :</p>			<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・b</p> <p>該当項目が 60%以上 80%未満・・・c</p> <p>該当項目が 60%未満・・・d</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 (新築)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等 (施工要領) で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b</p> <p>該当項目が 60%以上 80%未満・・・・・・ c</p> <p>該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形	電気設備工事 (改修)  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 10px auto;"></div>	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である  <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	出来形管理が不備である  <input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e	
		[評価対象項目]  <input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。  <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。  <input type="checkbox"/> 施工計画書等 (施工要領) で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。  <input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。  <input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。  <input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。  <input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。  <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。  <input type="checkbox"/> その他理由：			<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>
		該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b 該当項目が 60%以上 80%未満・・・・・・ c 該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d	$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \%$			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事 (新築)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等 (施工要領) で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b</p> <p>該当項目が 60%以上 80%未満・・・・・・ c</p> <p>該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事 (改修)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等 (施工要領) で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>			<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満 ・・・・ b</p> <p>該当項目が 60%以上 80%未満 ・・・・ c</p> <p>該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	建築工事 (新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 躯体工事           仕上工事	[評価対象項目]  <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。  <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。  <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。  <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。  <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。  <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。  <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。  <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。  <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。  <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。  <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b 該当項目が 60%以上 80%未満・・・・・・ c 該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d	$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \%$	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。		

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (改修)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 共通	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。		<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-top: 5px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。 <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-top: 5px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が 80%以上 90%未満 ・・・・ b 該当項目が 60%以上 80%未満 ・・・・ c 該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d		<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> ÷ <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> %		
				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。                      ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。                 </div>		

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	電気設備工事 (新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	機材  施工	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、証明書等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた上で詳細の検討を行い、施工図や承諾図に反映している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> 試運転により適切な性能及び機能であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや機器等が承諾図書や施工図のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。  上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・b 該当項目が60%以上80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d	$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \%$		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	電気設備工事 (改修)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	機材    施工	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、証明書等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた上で詳細の検討を行い、施工図や承諾図に反映している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> 試運転により適切な性能及び機能であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや機器等が承諾図書や施工図のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> 既設設備の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施している。			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。  上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b 該当項目が 60%以上 80%未満・・・・・・ c 該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d	$\square \div \square = \square \%$		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e								
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	機械設備工事 (新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である								
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 機材     施工	[評価対象項目]  <input type="checkbox"/> 機材の品質が、証明書等により確認できる。  <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた上で詳細の検討を行い、施工図や承諾図に反映している。  <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。  <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。  <input type="checkbox"/> 試運転により適切な性能及び機能であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工の品質が、良好である。  <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。  <input type="checkbox"/> バルブや操作盤などの操作部分や、フィルター、掃除口などの点検部分が承諾図書や施工図で検討され、操作性、機能性に優れている。  <input type="checkbox"/> その他理由：	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="height: 25px;"></td></tr> </table>											<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d
		該当項目が90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が80%以上90%未満・・・・・・ b 該当項目が60%以上80%未満・・・・・・ c 該当項目が60%未満・・・・・・・・・・・・ d	$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \%$	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。										

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	機械設備工事 (改修)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 機材          施工	[評価対象項目]  <input type="checkbox"/> 機材の品質が、証明書等により確認できる。  <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた上で詳細の検討を行い、施工図や承諾図に反映している。  <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。  <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。  <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。試運転により適切な性能及び機能であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。  <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。  <input type="checkbox"/> バルブや操作盤などの操作部分や、フィルター、掃除口などの点検部分が承諾図書や施工図で検討され、操作性、機能性に優れている。  <input type="checkbox"/> 既設設備の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施している。	<div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条第2項に基づき、破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div> 上記該当事項があれば・・・e	
		該当項目が 90%以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・・・・ b 該当項目が 60%以上 80%未満・・・・・・ c 該当項目が 60%未満・・・・・・・・・・ d	$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \%$	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。                      ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。                 </div>		

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	技術力キーワード一覧表	備考
5. 創意工夫 【軽微なもの】	キーワード評価	<p>■準備・後片付け関係</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 現地調査方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他：</p>	
		<p>■施工関係</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 工場加工製品等を活用し副産物及び廃棄物の減少に工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 土工事，地業工事，鉄骨建て方，コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 部材・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 電気工事等の配線，配管等での工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 空調・衛生設備工事等の配管・ダクト等のつなぎや凍結防止策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 仮排水，仮道路，迂回路等の計画施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 支保工，型枠工，足場工及び仮棧橋，覆工版，山留め等の仮設工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 15. プレハブ工法等を採用し，工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 改修工事における仮設施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 20. その他：</p>	
		<p>■品質関係</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 22. 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 23. 材料の検査試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 24. 施工の検査試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 25. 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 26. その他：</p>	

※1. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加算対象とされるが，企業努力を引き立たせるため，本考査項目でも再評価する。  
 ※2. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが，非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが，本項目では軽微なものを評価する。  
 ※3. キーワードの評価（選定）及び詳細評価は，総括監督員との合議をもって記述する。  
 ※4. 設計変更の対象としない工法や施工段取り等で軽微な行為を記述。

## 工事成績評定の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入する。

(監督員・主任監督員)

審査項目	細別	技術力キーワード一覧表	備考
5. 創意工夫 【軽微なもの】	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: auto;"></div>	<b>■安全衛生関係</b> <input type="checkbox"/> 27. 安全仮設備等の工夫（落下物，墜落・転落，挟まれ，看板，立入禁止柵，手摺り，足場等） <input type="checkbox"/> 28. 安全教育，技術向上講習会等，教育・ミーティング，安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 29. 現場事務所，労務者休憩所等の居住空間及び設備等の工夫 <input type="checkbox"/> 30. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理，及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 31. 周辺道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 32. 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 33. 作業時における作業環境低減等の工夫 <input type="checkbox"/> 34. ゴミの減量化，アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> 35. その他：	
		<b>■施工管理関係</b> <input type="checkbox"/> 36. 出来形管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 37. 施工計画書及び写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 38. 出来形，品質との計測関係等の工夫及び集計，管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> 39. CAD，施工管理ソフト，度量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 40. その他：	
		<b>■その他</b> <input type="checkbox"/> 41. その他：	
	記述評価 【✓マークを付けたキーワード項目について，評価内容を詳細記述】	評点： _____ 点  ※・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ・加点は0点～7点の範囲とする。 ・該当キーワード数の数と重みを勘案して評価する。 1項目1点を目安とするが，内容によってはそれ以上または以下の点数を与えてもよい。	【創意工夫の詳細評価】

- ※1. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とされるが，企業努力を引き立たせるため，本審査項目でも再評価する。
- ※2. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが，非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが，本項目では軽微なものを評価する。
- ※3. キーワードの評価（選定）及び詳細評価は，総括監督員との合議をもって記述する。
- ※4. 設計変更の対象としない工法や施工段取り等で軽微な行為を記述。

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(総括監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e			
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	工程管理が優れている	工程管理がやや優れている	他の評価に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である			
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他の工事等との積極的な工程調整を行いトラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 近隣住民（施設管理者等を含む）調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他理由：	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="height: 30px;"></td></tr> </table>						
※上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。									

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(総括監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e							
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	安全対策が優れている	安全対策がやや優れている	他の評価に該当しない	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である							
	□	<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に対する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input type="checkbox"/> 作業場の照明や作業員の休憩所など作業環境の確保に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他理由：	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td> </td></tr> </table>										
※上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。													

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マーク, 「・」に○を記入する。

(総括監督員)

考査項目	細別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4. 工事特性	I. 施工条件への対応	<b>■施工規模への対応</b> <input type="checkbox"/> 1. 延べ面積 5,000 m <sup>2</sup> 以上の建物 <input type="checkbox"/> 2. 地上5階以上又は高さ21m以上の建物 <input type="checkbox"/> 3. 地階を有する建物 <input type="checkbox"/> 4. 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> 5. その他(理由: _____) ※1つ以上の✓で2点の加点	
		<b>■構造物固有の難しさへの対応</b> <input type="checkbox"/> 6. 対象構造物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 7. 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> 8. 芸術性の高い建物 <input type="checkbox"/> 9. その他(理由: _____) ※1つ以上の✓で2点の加点	<b>【事例：構造物固有な施工難度と対応工法等】</b> ・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気設備工事又は機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設, 美術館, 特殊機能・設備の有る建物
		<b>■建物固有の施工技術の難しさへの対応</b> <input type="checkbox"/> 10. 建築材料, 設備機材, 工法について提案がある場合 <input type="checkbox"/> 11. 工法, 材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 12. その他(理由: _____) ※1つ以上の✓で2点の加点	<b>【事例：技術固有な施工難度と対応工法等】</b> ・施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術, 新工法を採用した工事 ・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・その他, 特殊な工法及び材料等を用いた工事 ・特殊な設備システムを採用した工事
		<b>■厳しい自然・地盤条件への対応</b> <input type="checkbox"/> 13. 湧水の発生, 地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 14. 傾斜地の状況 <input type="checkbox"/> 15. 軟弱地盤, 支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 16. 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> 17. その他(理由: _____) ※1つ以上の✓で2点の加点	<b>【事例：自然及び地盤条件への対応工事等】</b> ・地下水位が高く, ウェルポイント等の排水設備の他, 大規模な山留め工法が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・その他, 自然条件又は地盤条件への対応が必要であり, 特に評価すべき技術があると評価された工事
		<b>■厳しい周辺環境等, 社会条件との対応</b> <input type="checkbox"/> 18. 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 19. 工事の影響に配慮すべき建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 20. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 21. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 22. その他(理由: _____) ※1つ以上の✓で2点の加点	<b>【事例：周辺環境や社会条件等への対応が必要になった工事等】</b> ・工事に支障をきたす地中埋設物, 酸欠, 有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で, 騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で, 困難な調整を行った工事
	<b>■施工現場での対応</b> <b>【長期工事における安全確保への対応】</b> <input type="checkbox"/> 23. 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事(ただし全面一時中止期間は除く) <b>【災害等での臨機の措置】</b> <input type="checkbox"/> 24. 地震, 台風などにおいて, 適切に臨機の対応を行った工事 <b>【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】</b> <input type="checkbox"/> 25. 工事の実施にあたり各種の制約があり, 工程的にも特に厳しく, 施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 26. 工程上他工事の制約を受け, 機械, 人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 27. 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 28. 施設を使用しながらの工事で, 工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 29. 特に困難な調整を要する他工事の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 30. 外来者の多い施設で, 作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 31. 特殊な室などで, 工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 32. 施工ヤードが狭く, 高さ制限もあり, 施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 33. 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で, 工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 34. その他(理由: _____) ※1つの✓で4点の加点とし, 最大10点		
	記述評価 <b>【✓マークを付けたキーワード項目について, 評価内容を詳細記述】</b>	<b>評点: _____ 点</b> ※1 工事特性は, 最大20点の加点評価とする。 ※2 評価にあたっては, 主任監督職員等の意見も参考に評価する。 ※3 項目に複数の内容がある場合又は, 対象範囲が広い場合は, それ以上の点数を与えても良い。	<b>【工事特性の詳細評価】</b>

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(総括監督員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	優れている	b1より優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない
	□	<input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> その他理由：				
※上記該当項目の数と重みを勘案し総合的に判断して、a1, a2, b1, b2, c 評価を行う。						

※地域への貢献とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮などの貢献について、加点点評価する。

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、必要に応じて点数を記入する。

(総括監督員)

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
8. 法令遵守等	措置内容	点数
<input type="checkbox"/>	1 指名停止3ヶ月以上	- 20点
<input type="checkbox"/>	2 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点
<input type="checkbox"/>	3 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点
<input type="checkbox"/>	4 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点
<input type="checkbox"/>	5 坂出市建設工事指名停止等措置要領における文書注意	- 8点
<input type="checkbox"/>	6 坂出市建設工事指名停止等措置要領における口頭注意	- 5点
<input type="checkbox"/>	7 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、坂出市建設工事指名停止等措置要領における口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3点
<input type="checkbox"/>	8 総合評価落札方式による入札を行った工事について、落札者の決定に反映された技術提案が履行できなかった場合。交通事故防止取組計画を策定している工事において、工事の施工にあたり工事関係者（二次下請け以降を除く）が交通死亡事故をおこした場合はさらに-3点とする。	- 点

該当項目なし
   
  
 左記表の1～7の該当項目と8の和
   
  

- 点

①本評価項目（8. 法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。  
 ②「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。  
 ③「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請負人として契約し、それを履行するために当該工事現場に従事するものに限定する。

**【上記で評価する場合の適応事例】**

1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。
2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は継承を行った。
3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。
4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
6. 建設業法に違反する事実が判明した。例）一括下請（上請）、技術者の専任違反等
7. 入国管理法に違反する外国人の不法労働者が判明し、送検等された。
8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
14. 安全管理の処理が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。
16. 社会保険等未加入業者と下請契約を締結していることが判明した。
17. その他（理由： \_\_\_\_\_）

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	施工管理が優れている	施工管理がやや優れている	他の評価に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
	□	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 契約約款第 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 工事器材等の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 段階確認等が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物、リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 雇用者等の雇用形態に応じて、中小企業退職金共済、建設業退職金共済等の制度に加入し、適正に処理されている。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 品質管理体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により修補指示を行った。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく施工上の義務につき、工事検査員から文書により指示を行った。		□ □
		<p>該当項目が 90%以上・・・a                      該当項目が 80%以上 90%未満・・・b                      該当項目が 60%以上 80%未満・・・c                      該当項目が 60%未満・・・d</p>			<p>1項目でも該当があれば・・・d                      2項目以上該当があれば・・・e</p>		
		<p style="text-align: center;">□ ÷ □ = □ %</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。                      ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>		

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (新築)	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図, 承諾図等が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が工事写真, 施工記録等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し, 計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理方法に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状, 寸法が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の性能, 機能が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>				<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上・・・a1</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2</p> <p>該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1</p> <p>該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2</p> <p>該当項目が 60%未満・・・c</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち, 評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として, 比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお, 削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (改修)	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図, 承諾図等が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が工事写真, 施工記録等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し, 計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理方法に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の形状, 寸法が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の性能, 機能が設計値 (設計図書) を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>				<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上・・・a1</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2</p> <p>該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1</p> <p>該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2</p> <p>該当項目が 60%未満・・・c</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち, 評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として, 比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお, 削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 (新築)	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ検討され、満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 提出書類が適切にまとめられており、不足がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図が適切にまとめられており、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事とのすり合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>				<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上・・・a1</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2</p> <p>該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1</p> <p>該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2</p> <p>該当項目が 60%未満・・・c</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 (改修)	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ検討され、満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切に処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 提出書類が適切にまとめられており、不足がない。 <input type="checkbox"/> 竣工図が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 関連工事とのすり合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> その他理由：				<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  □ 上記該当事項があれば・・・d		<input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。  □ 上記該当事項があれば・・・e	
		該当項目が 90%以上・・・a1 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2 該当項目が 60%未満・・・c	□ ÷ □ = □ %			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事 (新築)	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ検討され、満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 提出書類が適切にまとめられており、不足がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図が適切にまとめられており、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事とのすり合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>				<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>□</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上・・・a1</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2</p> <p>該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1</p> <p>該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2</p> <p>該当項目が 60%未満・・・c</p>	<p>□ ÷ □ = □ %</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事 (改修)	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
I. 出来形	□	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ検討され、満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切に処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 提出書類が適切にまとめられており、不足がない。 <input type="checkbox"/> 竣工図が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 関連工事とのすり合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> その他理由：				<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  □ 上記該当事項があれば・・・d		<input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。  □ 上記該当事項があれば・・・e	
		該当項目が 90%以上・・・a1 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2 該当項目が 60%未満・・・c	□ ÷ □ = □ %			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 (新築)	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である	
II. 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 躯体工事          仕上工事	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が施工図等により確認でき、設計図書の内容を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 品質の確認記録が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切であり、設計図書の内容を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が工事写真、施工記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が施工図等により確認でき、設計図書の内容を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 品質の確認記録が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切であり、設計図書の内容を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が工事写真、施工記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由：					<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e	
		該当項目が 90%以上・・・a1 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2 該当項目が 60%未満・・・c					$\square \div \square = \square \%$		
		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。							

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	建築工事 (改修)  共通	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である		
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が施工図等により確認でき、設計図書の内容を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の確認記録が適切にまとめられており、確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切であり、設計図書の内容を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が工事写真、施工記録等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>					<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上・・・a1</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2</p> <p>該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1</p> <p>該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2</p> <p>該当項目が 60%未満・・・c</p>					<p>□ ÷ □ = □ %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 (新築)	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である	
II. 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 機材          施工	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> その他理由：				<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>		<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・a1 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2 該当項目が 60%未満・・・c		<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> ÷ <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> %		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	電気設備工事 (改修)	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である
	機材  施工	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設設備の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由：</p>					<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上・・・a1</p> <p>該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2</p> <p>該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1</p> <p>該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2</p> <p>該当項目が 60%未満・・・c</p>	$\boxed{\phantom{00}} \div \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \%$			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。</p>		

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事 (新築)	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である	
II. 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 機材    施工	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> その他理由：				<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>		<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e
		該当項目が 90%以上・・・a1 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2 該当項目が 60%未満・・・c		<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> ÷ <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> %		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。			

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、所見を枠内に記入する。

(工事検査員)

考査項目	細別	a1	a2	b1	b2	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事 (改修)	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である	
II. 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> 機材          施工	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> 既設設備の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他理由：				<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d		<input type="checkbox"/> 契約約款第 31 条第 2 項に基づき破壊検査を行った。  <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e	
		該当項目が 90%以上・・・a1 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a2 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b1 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b2 該当項目が 60%未満・・・c				<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> ÷ <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block;"></div> %		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が 2 項目以下の場合は c 評価とする。	

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、a~dに○をつける。

(工事検査員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d
			全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	建築工事 (新築)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上である。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 色調が均一であり色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 材料、製品の割付けや通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 保身に配慮した施工がなされている。			※該当6項目以上.....a 該当4項目.....b 該当3項目.....c 該当2項目以下.....d

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、a~dに○をつける。

(工事検査員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d
			全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	建築工事 (改修)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上である。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 色調が均一であり色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 材料、製品の割付けや通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 保身に配慮した施工がなされている。			※該当6項目以上 . . . . . a 該当4項目 . . . . . b 該当3項目 . . . . . c 該当2項目以下 . . . . . d

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、a~dに○をつける。

(工事検査員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d
			全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	電気設備工事 (新築)	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事 (工種) との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策や配慮が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。			※該当5項目以上 . . . . . a 該当4項目 . . . . . b 該当3項目 . . . . . c 該当2項目以下 . . . . . d

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、a~dに○をつける。

(工事検査員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d
			全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	電気設備工事 (改修)	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事 (工種) との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策や配慮が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。 <input type="checkbox"/> 既設部分と関連設備との調整が適切で全体的に良い。			※該当6項目以上 . . . . . a 該当4項目 . . . . . b 該当3項目 . . . . . c 該当2項目以下 . . . . . d

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、a~dに○をつける。

(工事検査員)

考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d
			全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <input type="checkbox"/>	機械設備工事 (新築)	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事 (工種) との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策や配慮が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。			※該当5項目以上・・・・・・ a 該当4項目・・・・・・ b 該当3項目・・・・・・ c 該当2項目以下・・・・・・ d

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□に✓マークを記入し、a~dに○をつける。

(工事検査員)

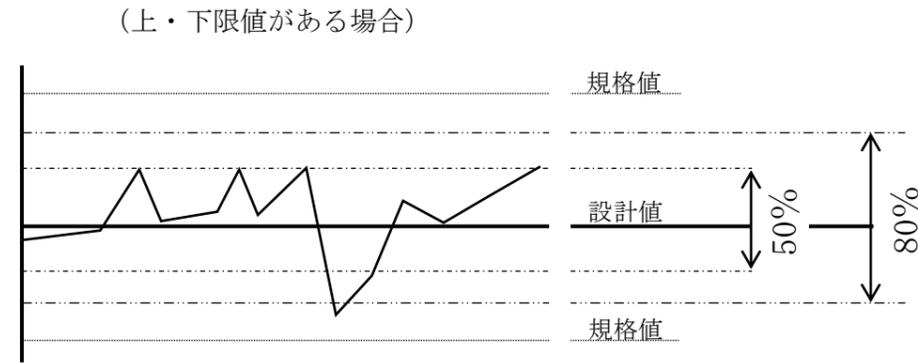
考査項目	細 別	工 種	a	b	c	d
			全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	機械設備工事 (改修)	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事 (工種) との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策や配慮が優れている。 <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。 <input type="checkbox"/> 既設部分と関連設備との調整が適切で全体的に良い。			※該当6項目以上 . . . . . a 該当4項目 . . . . . b 該当3項目 . . . . . c 該当2項目以下 . . . . . d

別図

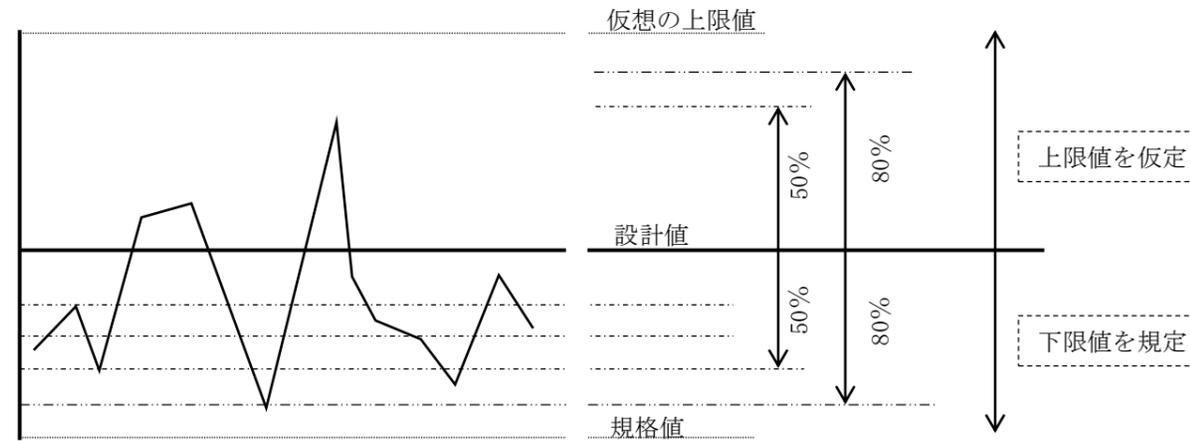
【記入方法及び留意事項】

1. 出来形及び品質のばらつきの考え方

[管理図の場合]

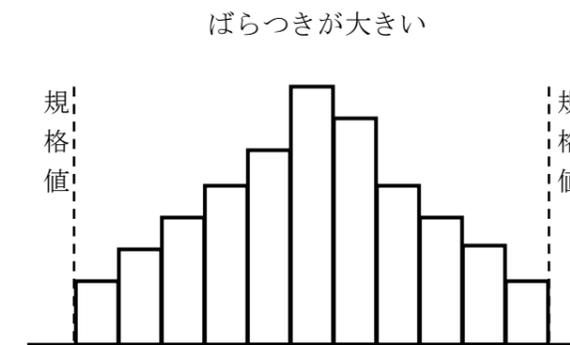
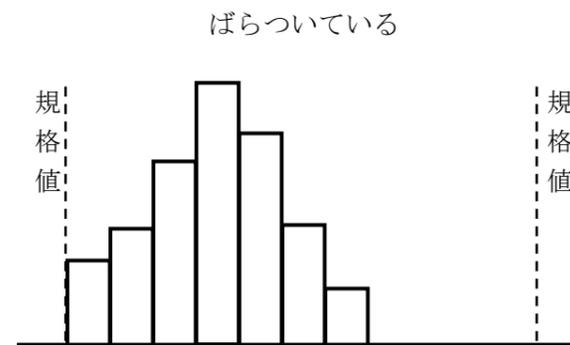
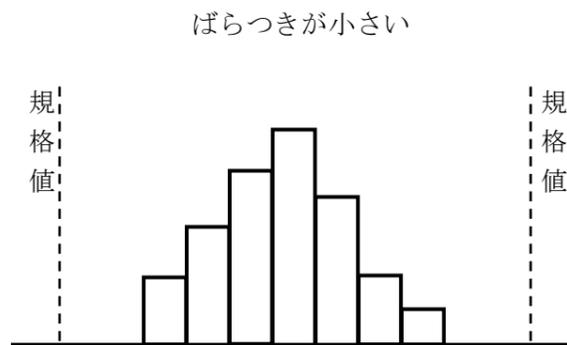


(下限値のみの場合)



※上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

[度数表またはヒストグラムの場合]



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評価する。なお、多工種で評価対象が重要な場合はこの限りではない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。
- (3) 評価は「合併工事」欄を活用する。

3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では「進行性または有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、c評価とする。
- (2) 「進行性または有害なクラックがある」場合、無処理の場合は、対応に応じて、dまたはe評価とする。

4. その他

- ・「4. 工事特性」「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評価を行う。